

鉄道友の会

西鉄研究会報

No.6

2016年2月25日号

【平成29年、天神大牟田線に新型車両9000形の導入発表】

西日本鉄道は2月4日、天神大牟田線に平成29年3月、新型車両9000形を導入すると発表した。9000形はステンレス地にロイヤルレッドの外観が特徴で、省エネルギーを図った通勤型車両。ロングシートの座席に3扉。主に急行、普通で運用するという。11年ぶりの新車に期待が高まっている。

【飛梅号】



梅の香り漂う大宰府へ…「飛梅号」が2月6日、福岡（天神）から大宰府駅まで走りました。「飛梅号」は太宰府市観光宣伝隊長の千梅ちゃんのヘッドマークを付けた3000形。今年も1本限りの運行になりましたが、沿線にはカメラを持った鉄道ファンらが詰め掛け、「飛梅号」に盛んにシャッターを押していました。

【筑豊電気鉄道撮影会】

2月14日、筑豊電気鉄道の撮影会を京都支部と合同で開催しました。午前中のカメラハイクでは京都支部の9人と研究会の4人が参加し、萩原や西山、筑豊中間の電停付近で熱写。午後には楠橋車庫に総勢30人（うち、研究会5人）が集まり、2000形と3000形を思い思いのアングルで記録。「学ぶ」では筑豊電気鉄道の秋山課長がご自身の職歴を披露し、筑鉄の歴史について講話され、熱心に聞き入った。2000形はラストチャンスかも知れず、参加者らは貴重な機会をつくって頂いた筑豊電気鉄道に感謝した。



【次回例会案内】

次回は来月の3月13日（日曜日）午後2時から、雑餉隈駅近くの「さざんぴあ博多」で例会を開きます。

議題予定は①各自の活動報告 ②「西鉄研究会誌」2号の発刊 ③イベント計画など。
皆様のご出席をよろしくお願ひします。